

令和6年度 ラーケーションの日 保護者アンケート結果

【調査の概要】

調査対象 長浜市内の小・中・義務教育学校の保護者

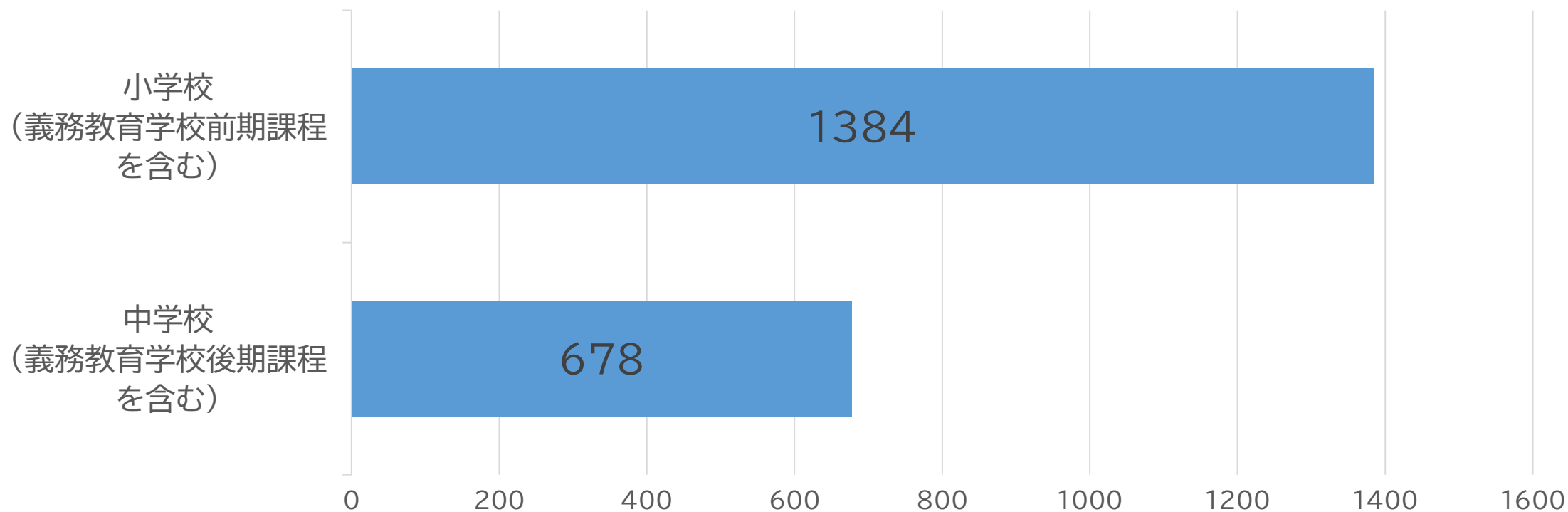
実施期間 R7年2月14日～3月5日

回答数 1,731名

調査方法 インターネットアンケート

ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～

お子さんの所属校種＊小中どちらにもおられる場合は両方カウント



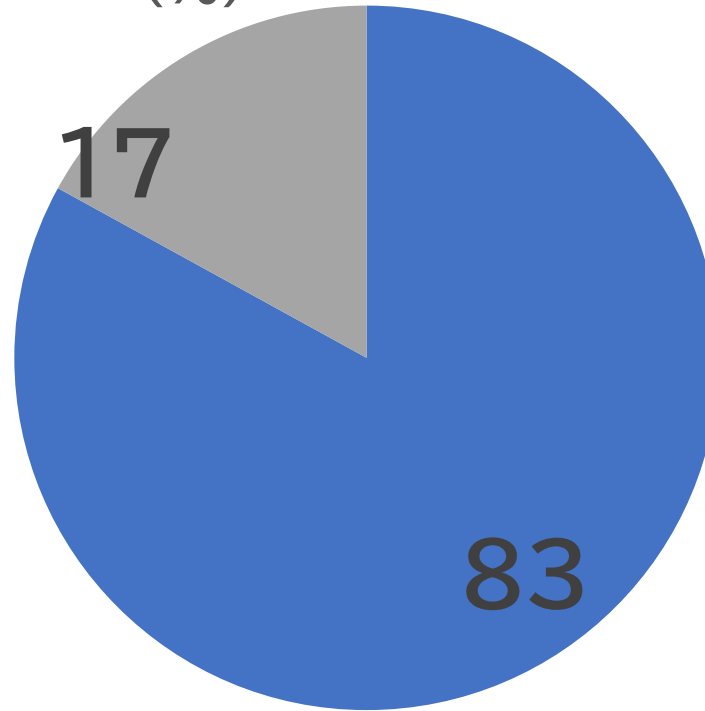
ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～

今年度から「ラーケーションの日」が導入されていることを知っていますか。

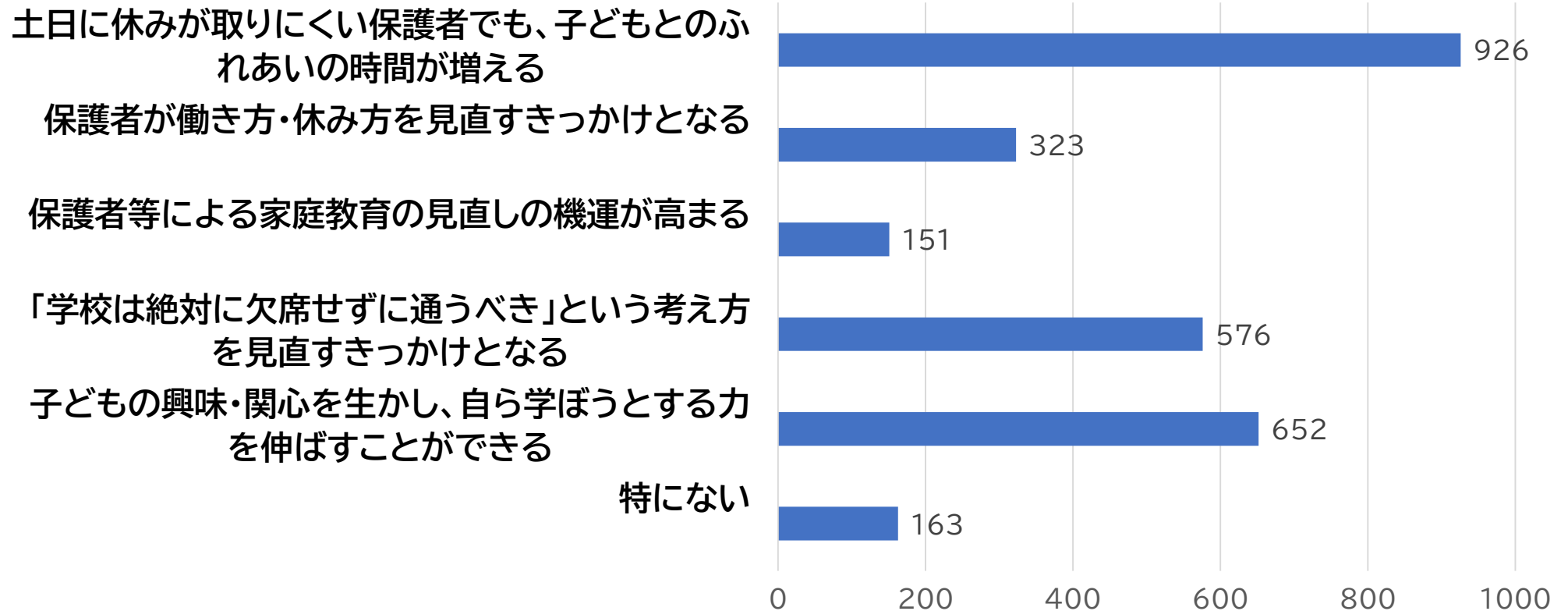
(%)

■ 知っている

■ 知らない



ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～



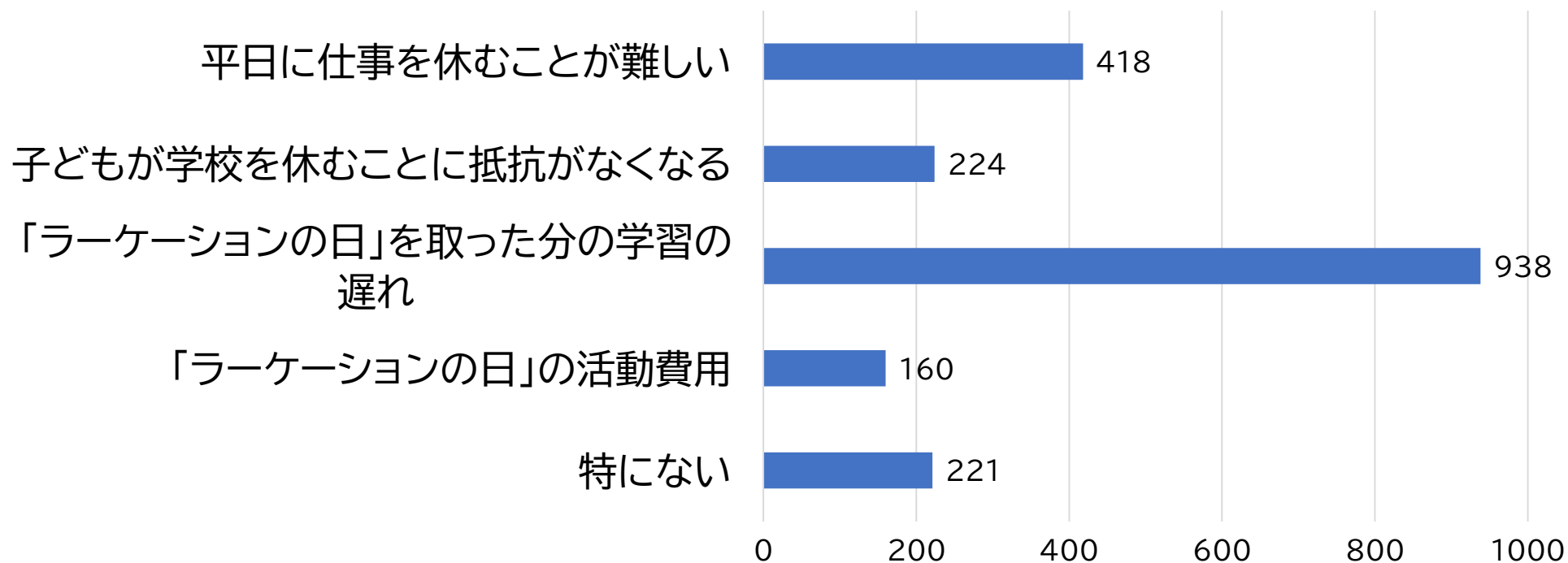
■「ラーケーションの日」について、よいと思うこと(複数回答可)(人)

ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～

「ラーケーションの日」について、よいと思うこと(自由記述)一部抜粋

- ・子供が学校以外で頑張っている事(スポーツ)などのリアルな観戦や関心がある事への親子の時間に当てられる
- ・家族間のスケジュール調整に幅が出て、家族で過ごす時間が作り易くなった
- ・土日混雑する場所でも平日だと空いており、本来その場で体験したいことを満足することができる
- ・平日に行く事で旅費が抑えられ、その分ラーケーションの内容を充実したものにする事ができる
- ・兄妹が多い場合、子1人のために休みを取り過ごすことで、親と子がしっかり向き合える時間を作ることができて良い
- ・子供にとって学校を休むことに対する罪悪感を軽減できる制度であると感じる
- ・習い事で他府県での上位大会参加で前泊等しなければならない時に学校が欠席扱いされない事はありがたい

ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～



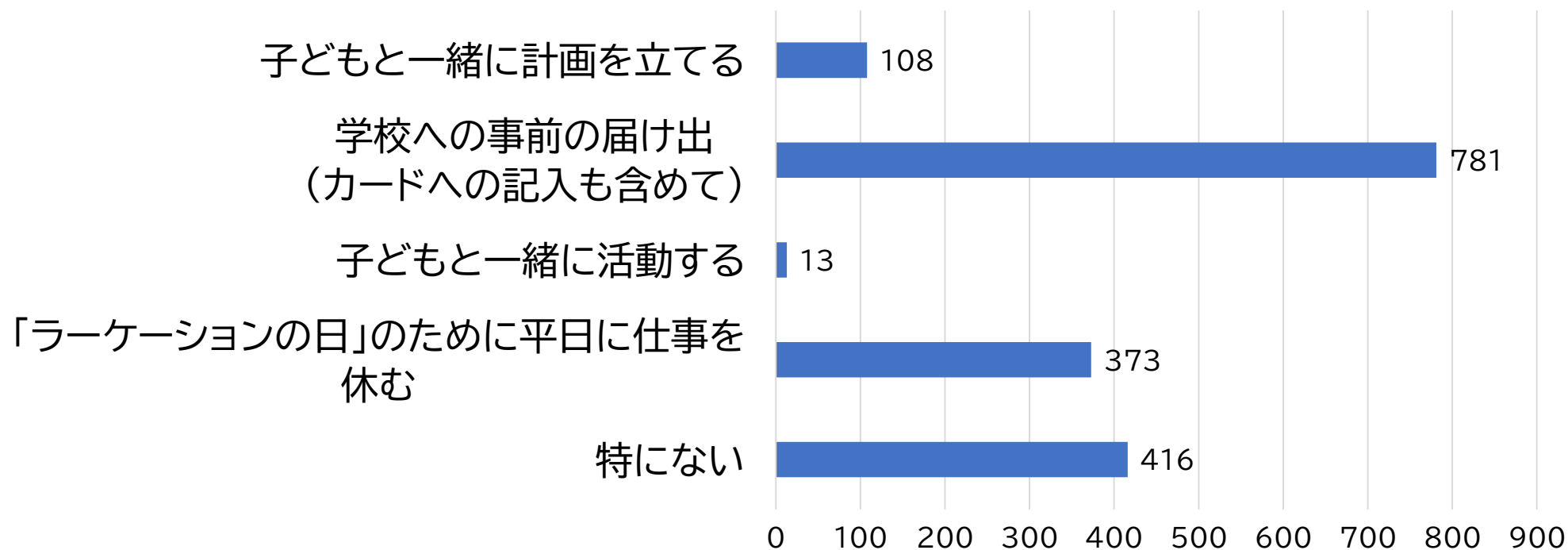
■「ラーケーションの日」について、取得の妨げとなっていること・不安なこと(複数回答可)(人)

ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～

「ラーケーションの日」について、取得の妨げとなっていること・不安なこと
その他(自由記述)一部抜粋

- ・仕事が忙しく、取得日を決めにくいいため、できれば前日や当日でも取得できるようにして欲しい
- ・取得方法など細かいことがよくわからない
- ・どんな活動がラーケーションの対象になるのか分からない
- ・事前の届け出・報告が必要なこと
- ・必要性を感じない
- ・学校側に連絡したにも関わらず把握できていない先生がいたことに不安を感じた
- ・学校側(担任)は、困らないのか不安
- ・家庭の事情で使えない家庭もあるので不平等かと思う
- ・除外期間が多い

ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～



■「ラーケーションの日」の取得について、負担に思うこと(複数回答可)(人)

ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～

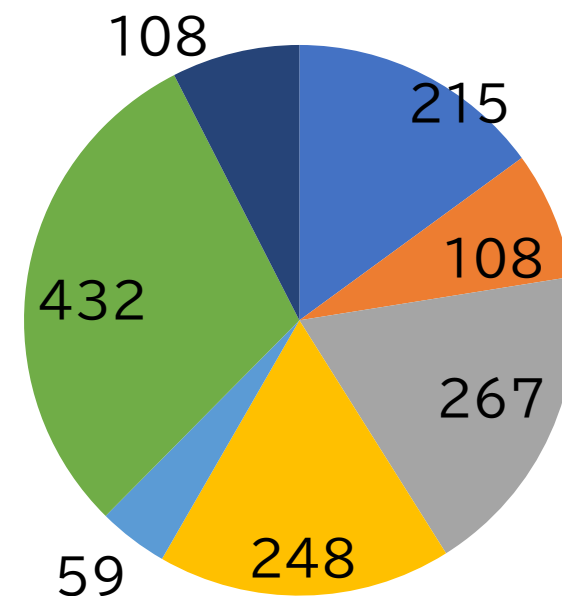
「ラーケーションの日」の取得について、負担に思うこと その他(自由記述)一部抜粋

- ・取得するかどうかは自由な制度。なくても困らない家庭もあれば、なくなると困る家庭もあるので継続して欲しい制度
- ・学校行事等にかぶらないように計画したが、申請後に学校の予定が入ってしまった。子どものためにも事前の確認等丁寧な対応をお願いしたい
- ・行き渋りが出たその日の朝に、学校行きたくないなら博物館行ってみようか？など、より臨機応変に取得できるとありがたい。事前に計画して提示したのに、その日の朝に行きたがらなくなるなども考えられる為、無理やりに、、、となりかねない。子どもの心により添える日でありたい。
- ・休んだ日の学習の遅れを取り戻したり、その間に出た宿題をいつする事になるのかということ
- ・周りに取得している人がおらず、精神的ハードルがある
- ・認知度が低い状態での休日取得
- ・金銭的に余裕がない
- ・担任の先生に家庭に悪い印象をもたれてしまうのでは、また先生のお仕事を増やしてしまうのではないかと思う

ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～

「ラーケーションの日」の取得について(人)

- すでに取得した
- 今年度中に取得予定
- 今年度は難しいが、次年度取得予定
- 取得したいが、仕事の都合により難しい
- 取得したいが、子どもが取りたがらない
- 取得する予定はない
- その他(自由記述)

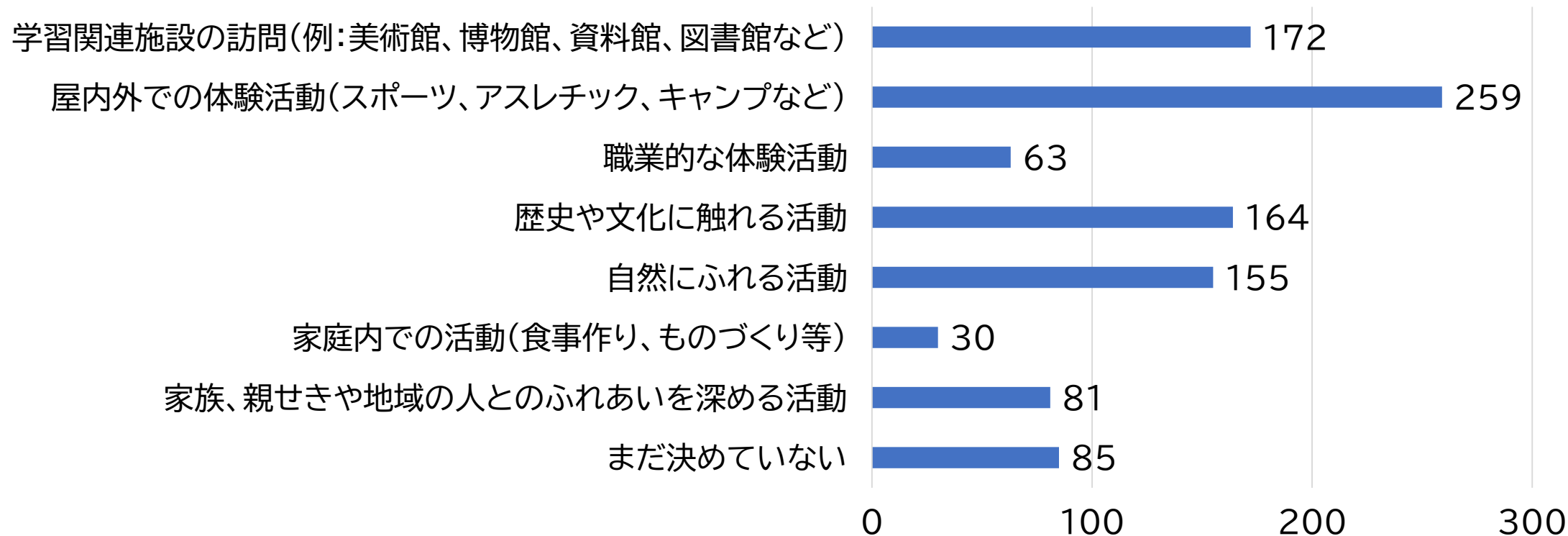


ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～

「ラーケーションの日」の取得について その他(自由記述)一部抜粋

- ・未定だが今後取得したい
- ・何をしてよいか迷う
- ・事例が知りたい
- ・子どもがやりたい事、親と一緒にやってみたいことがラーケーションの取得にあてはまるかどうかわからない、判断しにくい
- ・夫婦揃って平日に休みが取れることがないので取得しようとは考えていない
- ・小学生はいいが、中学生は学習の遅れが懸念される為、取ることに抵抗がある
- ・意味がないと考えるので取らない
- ・取得したいが、周知不足、把握不足、体制がよくわからない点で、取得に踏み切れない
- ・学校に相談したが説明してもらえず取得をあきらめた。先生がきちんと説明できるようにしてほしい。
- ・子どものラーケーションの日の取得にあわせて、親もラーケーションの日を取れる社会、企業であってほしい

ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～



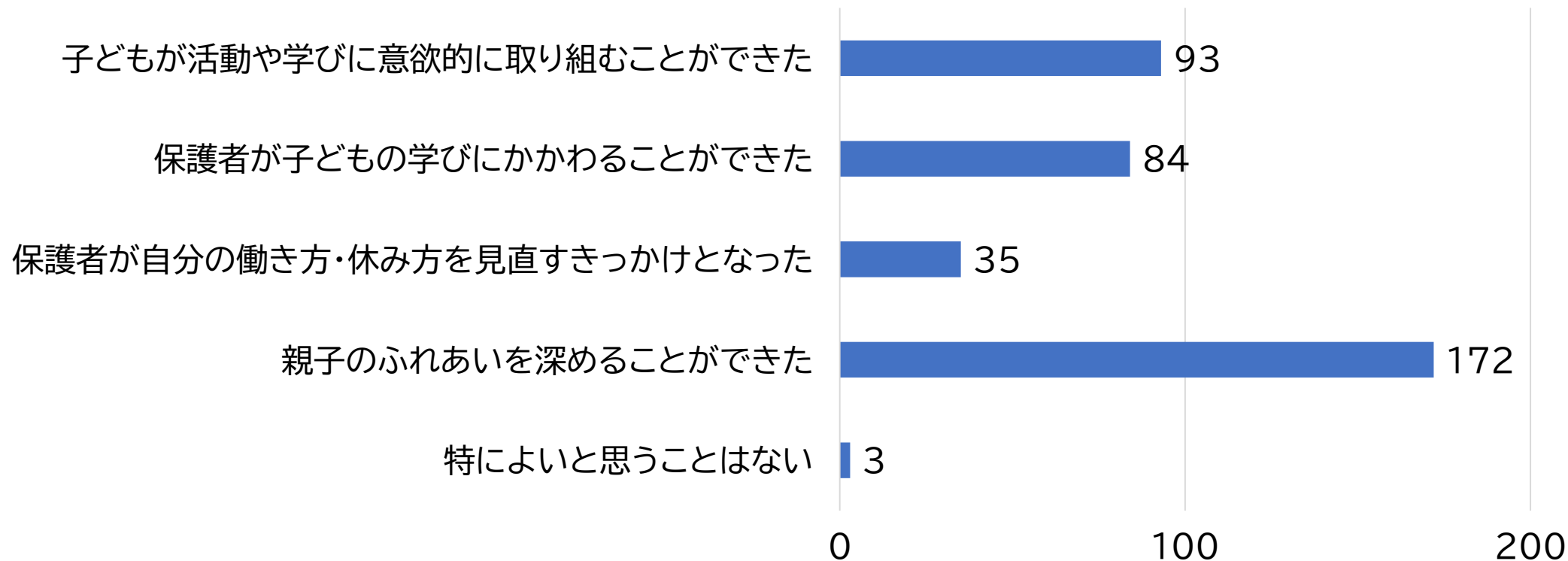
- 「ラーケーションの日」の活動内容(活動予定)
すでに取得した・今年度または次年度取得予定と回答した方(人)

ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～

「ラーケーションの日」の活動内容 その他(自由記述)一部抜粋

- ・テーマパーク等で、接客やおもてなし、人を楽しませることはどう
いうことかなどを学んだ
- ・国スポ観戦・スポーツ観戦
- ・大阪万博
- ・七五三
- ・芸術鑑賞・音楽鑑賞・ミュージカル鑑賞・コンサート
- ・旅行行程や予算内の移動、交通機関利用ルールや時刻表調べ
- ・海外旅行で生の英語に触れる機会や異文化体験の機会

ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～



■「ラーケーションの日」を取得してよかったこと(複数回答可・取得済みの方のみ)

ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～

「ラーケーションの日」を取得してよかったこと その他(自由記述)一部抜粋

- ・いつもより遠くの他府県へ泊まりで出かけて、学習できたこと
- ・遠いところへ連れていける。普段経験できないことができる可能性が広がる
- ・祖父母と一緒に歴史や日本の有名な観光地を見に行けて、祖父が昔行った時の話などが聞けて良かった
- ・土日では混雑するスキー場に平日に行くことが出来て良かった
- ・普通の旅行なら意識しないことを意識して学習することができた
- ・課外活動として休めるので、学校を休む罪悪感が減って良かった

ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～

「ラーケーションの日」に関するご意見 一部抜粋

- ・学校に行くのが当たり前な親世代にとっても、ラーケーションを通じて改めて学校だけが学習の場ではないこと、学校を休むことは悪いことではないこと、など学びのあり方を考えるきっかけになった
- ・土日仕事をしている人が多い中、このような制度が導入されたことはありがたい
- ・今後も取得して子どもと沢山の経験をしたい
- ・平日でも休める日があるというのは、心の余裕につながりよい取組だと思う
- ・夫婦ともに平日休みのため、小学校に入ってから家族で過ごす時間がほとんどなかった。平日に休んでも大丈夫と明確になっているのがありがたい
- ・ニュースで見知ってからのいい取組だと思っていたので、長浜市でも導入されてよかった
- ・普段の休日とは違い、事前に計画を立て、振り返りをするということなど、なかなかない休日の過ごし方を考えることができ、いい機会となった。来年度は何をしようかと子どもたちと話して楽しみにしている
- ・新しいことはすぐに効果が現れないし批判的な意見もあることではと思うが、じっくり続けていただきたい
- ・子どもの教育だけでなく、家庭、社会にとってもよい取組
- ・いろんな選択ができることはいいことである
- ・ラーケーションをきっかけに、子どもとの時間が取れてよかった
- ・目的意識を持った休日になるのは大変良いこと。子どもが旅先の自然環境や歴史、特産物について自主的に調べている姿が印象的だった

ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～

「ラーケーションの日」に関するご意見 一部抜粋

- ・学校や学年により取りにくい雰囲気になり、1人休みを取ることに子ども自身の抵抗がある。授業や友達との関わりなどから、休んでまで取りたがらない
- ・平日仕事を休むことが難しいので、制度があっても活用できない
- ・有給休暇を残しておきたいと考えると活用することが難しい
- ・学習の遅れが気になる。学習の保証はどうなるのか。忙しい学校の先生の負担になるのではないか
- ・学校が休みである土日に保護者が有給休暇を取って対応したらよい。学校は大切な学びの場、簡単に休める認識をしてしまったら、今後社会に出ていく時の感覚の違いを得てしまうのではないか
- ・ラーケーションの体験活動に自由度が高く、テーマパークに行くなどの遊びにも、理由付けさえできれば取得できてしまうと感じる
- ・必要性が理解できない
- ・廃止してほしい。ますます学力差が広がる
- ・休みを取って行ける家庭となかなか休めない家庭で差が生じる
- ・家庭事情でラーケーションを取得できない子どももいる。それが原因で不登校等にならないか
- ・家庭教育につながる事業とは思わない
- ・ラーケーションを決めて取るより、毎日(長期休み)の宿題や定期テスト、通知表を止めるなどした方が、日々の子どもの知的好奇心が高まると感じる。何か新しいことを始める前に、今していることの是非を評価できるとよい

ラーケーションの日 アンケート結果について ～保護者対象～

「ラーケーションの日」に関するご意見 一部抜粋

- ・子どもたちにも周知してほしい
- ・取得日数を増やしてほしい
- ・事前申請がハードルが高い。事前の届け出が必要なのは理解できるが、自然相手の体験は申請しづらい
- ・予定を組むために年間の行事予定など早めにほしい
- ・きずなネット等から簡単に申請、申請のキャンセル、日付変更ができればうれしい
- ・使いやすいように改善してほしい
- ・これまでどのような使われ方をしたのか、実績が知りたい。取得例を参考に検討したい
- ・学校からの働きかけや保護者の自主性からだけでなく、保護者が働いている企業などから積極的に働きかけてもらえると、利用が増えるのではないかと

「ラーケーションの日」について 今後について

- ・趣旨に基づき、持続可能な仕組みづくりを目指します
- ・制度の理解促進および周知に努めます
- ・今年度は、申請の仕方の簡略化を検討します

*なお、申請については、原則一週間前までとしておりますが、リーフレット4ページ目Q&AのQ3でも示しておりますとおり、事情によっては前日の申請も可能となっております。